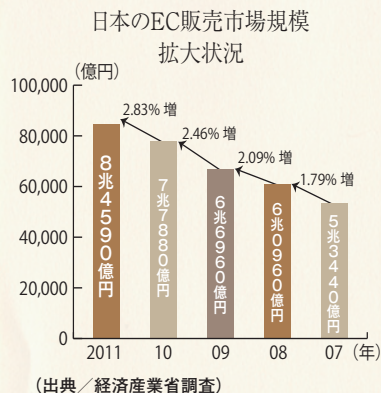




物が売れにくい時代でも…
アベノミクスが経済を上向かせているようだが、景気の多少の浮沈では、長い不況で将来に不安を抱えた日本人、堅くなった財布の紐に影響を与えることは少ないだろう。しかし、そんな中でも、インターネットを介した売



買は活況を呈している。
このEC販売。一昨年段階で、国内の市場規模は8兆円を超え、堅調に成長を続けている。世界に目を向けてもそうだ。欧米諸国はもちろん、新興国でも。もちろん中国でも。なかでもタオバオは、世界最大級と謳われるEC販売サイトで、ここだけで12兆円以上の取り扱い高を誇る。
中国、そしてインターネット上、2つの売れる場所に展開するタオバオは、貿易立国日本からしたら、少し大げさに聞こえるかもしれないが、未来への光明なのかもしれない。

「タオバオ」は約8億品目におよぶ驚異的な出品数を誇る世界最大級のネット市場。この巨大なマーケットを活用すれば、個人、法人を問わず様々なビジネスチャンスに出会えるかと思えます。でも海外サイトなので、日本から直接利用するにはハードルが高いと考える方も多いでしょう。そこで、「タオバオナビ」を立ち上げたのです。会員登録さえしていただければ、「タオバオ」での商品購入や出店も代行して行きます。「タオバオ」参加には、中国の銀行口座開設と決済システムの登録が必要ですが、その際、中国内での保証人がいなければなりません。よほど大きな企業でない限りこれはかなり難しいことですが、「タオバオナビ」を利用していただければ、その心配は不要です。

株式会社 M&Aソリューション
 ⑨ 埼玉県川口市末広 3-5-1 中村電機ビル 2F
 ☎ & 050-7572-2104
<http://taobaonavi.com/>



株式会社M&Aソリューション 代表取締役



中村 浩司 氏

熱視線が集まる!! いま大注目の

2013年 3強! ビジネス現場に迫る

アジア地域に重点が移り新時代に入った感のある海外ビジネス。日進月歩で発展し新たな分野も次々に登場する医療関連ビジネス。少子化でより個の力の養成が求められる教育関連ビジネス。この3つのビジネスに着目!!

経済面では連携必須

過去の戦争の歴史や尖閣諸島といった領土問題などで、反目する面も多い日中両国。だが中国は今や日本にとって、最大の貿易相手国でもある。未来に目を向ければ、関係を深め連携していくことは必須なのかもしれない。
中国の成長鈍化や東南アジア諸国の急進などの報道もあるがまったく無視することはできない国だし、日本の明るい未来を考える上で、鍵になってくる国であることは間違いないだろう。
中国へ進出する企業、安い人件費を求めてに彼の地に工場を建てた会社などは数多い。そして今、中国と売買を行う個人も増えているという。それには、インターネットを介した売買の発展も関係している。

foreign bussines

Key Word

タオバオ (淘宝网)

中国の企業が運営する、品物の売り手(個人や企業など)と買い手をつなぐEC販売サイト。日本の楽天(市場、オークション)などと近似。年間(2012年)取り扱い高12兆円以上の世界最大級のインターネットショッピング市場となっている。



「淘宝(Taobao)」の意味は、見つからない宝物はない、売れない宝物はないという中国オンラインショッピング市場7割を占める巨大オンラインサイト。

2010年、日本を抜きGDP世界第二位となった中国。今や日本にとって重要な貿易相手国である。そしてEC(インターネット)を使った販売の急進と相まって、個人間でも、物の売り買いが頻繁になされはじめてもいる。



アンベリール(株式会社 セラヴィ)
代表取締役 企画営業部統括部長

◆ 千頭和 崇 氏 永井 久貴 氏

私(千頭和)が医療用かつらの事業に乗り出したのは、母の癌闘病を目のあたりにしたからでした。母は治療中、かつらが必要になったのですが、取り寄せた資料を見ると、どれも高価で着用は叶いませんでした。残念ながら母は亡くなったのですが、同じような気持ちでいる方の力になりたいと思いました。そこで、かつら業界で通販事業部を立ち上げ成功を収めていた永井と手を携え、「セラヴィ」を立ち上げたのです。価格を下げるため、通販サイトで販売し、人件費・広告費を削減するなどの方策を立てました。お客様(癌患者や円形脱毛症悩む方々)のためと、試着も可能、送料も無料にしています。

アンベリール (株式会社 セラヴィ)
 ⑧ 東京都八王子市打越町 1110-1 グランシティー八王子北野
 ☎0120-959-963 医療かつら アンベリール 検索
 ☎042-635-9193
<http://www.katsura-iryu.jp/>

着用かつらを送ってくれる。「医療用のかつら」は抗がん剤の治療が始まる前に準備しておきたい。自分の頭のサイズに合わせる事が必要なので、治療の副作用で体調が悪くなると、購入する気力が無くなるかもしれないからだ。また、脱毛が始まってしまうと外出するのに抵抗がでてくるだろう。購入が遅れても通販であれば自宅までゆっくり品質やデザイン、自分に似合うかをじっくりと確認することができる。髪の毛が戻るだけでなく、「アンベリール」の「医療用のかつら」は、好みのスタイルでお洒落を楽しむことができる。つらい癌の治療であっても豊かな生活を送りたい。そして笑顔と共に生還したい。

Key Word

サイコオンコロジー

心(サイコ)と癌(オンコ=腫瘍)との関係を解明し、癌患者の精神ケアへとつなげる学問。癌医療の最新分野で、精神状態の病状経過への影響などを調べ、治療に反映させる研究が進む。また、癌患者の生活の質を高めることにも主眼をおいている。

癌から生還できる確率が大きくなってきた現在、サイコオンコロジーの観点からも、さらに治療中の生活の質を上げていきたい。そのサポートをしてくれるのが「医療用のかつら」だ。それはどこで手にはいるのだろうか。医療用とはいえ病院では扱っておらず、専門の会社が販売している。特にインターネットでの通販が便利になっている。「アンベリール」が運営するネット通販では、送料・返送料は同社負担で試

日常生活と同じが精神ケアに



購入時にご希望のスタイルを細かく聞きご希望のスタイルに調整。医療用かつらだからこそ、本当に喜んでもらえる製品作りを心掛けています。



日本の死因順位別 死亡者数年次推移

死因順位	2000年		2005年		2011年	
	死因	死亡者数	死因	死亡者数	死因	死亡者数
1位	悪性新生物(癌)	295,484	悪性新生物(癌)	325,941	悪性新生物(癌)	357,305
2位	心疾患	146,741	心疾患	173,125	心疾患	194,926
3位	脳血管疾患	132,529	脳血管疾患	132,847	肺炎	124,749
4位	肺炎	86,938	肺炎	107,241	脳血管疾患	123,867

全体の死亡者数が増えていることもあるが、癌による死亡者も確実に年々増加している。

心のケアは癌医療の新分野

近年、癌医療の新分野としてサイコオンコロジーが注目されている。癌を治療するための精神ケアに着目し研究が進められており、実際の癌治療にも応用されている。サイコオンコロジーは、癌患者の心のケア全般を扱うため、QOL(クオリティ・オブ・ライフ・生活の質)向上も研究対象となっている。現在癌の治療には、三大治療として外科手術、放射線療法、抗がん剤を使用する化学療法がある。放射線療法や化学療法は、癌組織と共に健康な組織まで攻撃するので、その治療は副作用との闘いとも言える。その副作用の一つが脱毛だ。頭髪が無くなるのは一時的とはいえ患者にとっては精神的なダメージとなり、QOLの面でケアが望

medical bussines

まれる。特に在宅での治療では社会との接点が多く、頭髪を気に病む患者は多い。そうしたとき「医療用かつら」の存在が精神的ケアに結びつく。癌の治療中であっても通常の生活のように笑顔を取り戻したい。笑いは免疫を活性化させ、癌の治療効果を向上させるという研究もある。サイコオンコロジーの面からも有効である「医療用かつら」は、未だあまり知られていない。



お好みのかつらを2点までご自宅にて試着できるサービスも実施中! お客様の立場に立った細かい気配りが人気の秘密。

2 医療関係 ビジネス

30年以上死因トップの癌 患者の精神ケアは社会が希求

毎年30万人以上が悪性新生物(癌)という病のために命を落としている。統計では、2人に1人が生涯のうち1度は癌に罹るといふ。だからこそ、癌患者の精神ケアは、日本社会全体からみても重要なことなのだ。

対人力が仕事においてのみ必要なものでないことは、言うまでもないだろう。だったら、社内教育など、社会人に教導する術ばかりを考えるのではなく、もっと若いうちから、その力を磨く

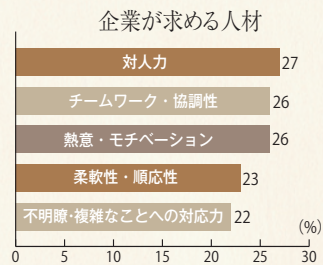
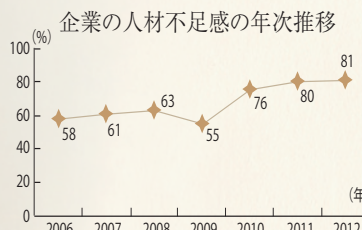
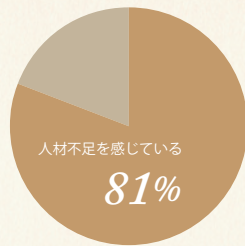
若いうちに対人力を磨く

人が見つからないのだ。では欲している力とは？ それはどうやら「対人力」らしい(右のグラフ参照)。人間関係(ヒューマンリレーションズ)を良好に導く力、会話をして意思を疎通したり、人の気持ちを斟酌して行動したり……。普通のことともいえるし、生きる上で最も大事なこともいえる。

この力、核家族化、少子化、インターネットの普及などで、若年層を中心に衰えが目立つという。だからこそ、企業の人材不足感も年々上昇しているのだ。しかし、多くの企業は、それを社内教育により伝えていくという余裕がないというのが現状なのだ。

企業の人材不足感

右および下のグラフは、人材派遣のグローバルカンパニー、マンパワーグループが、日本企業1,011社を対象に2006年から毎年実施している人材不足感調査による。右の円グラフは2012年のもので、人材不足を感じる企業は前年比1ポイント増の81%にまで達した。



3 教育関連ビジネス

培うべきは人生において重要な人間関係を円滑にする力

高い失業率でも人材不足

2013年4月現在、日本の失業率は4.1%だと公表されている。リーマンショック以後は徐々に微減しているようだが、それでも20年前と比べれば倍近い数値。ふた桁が当たり前のような外国と比べればまし、という話は別として、職を求めてはいるものの、なかなか得られない人が少なからずいるのは間違いない。

一方で、雇う側の企業は、人材不足を強く感じているという調査結果も出ている。求職者が結構いても、8割以上が不足と回答(左ページグラフ参照)しているのだ。理由は人手ではなく人材だからという面もある。労使のミスマッチもあるかもしれないが、雇う側で本当に欲している力を持つ

かせるべきなのかもしれない。そして、そうした考えを持った学校が、現実が増えてきている。岩手県盛岡市の「江南義塾盛岡高等学校」もその一つ。教育の重点目標の一つに「人間関係を上手にする(ヒューマンリレーションズ)」というものを掲げ、若者たちを教え導いている。こうした動きがもっと広まり、若年層の対人力が高まれば、未来は明るいものになるだろう。



江南義塾盛岡高等学校 理事長 校長 三浦 五郎 氏

私ども「江南義塾盛岡高等学校」では、30年後、生徒たちが日本を背負えるような存在に、そんな人間づくりを目指しています。そのため、生徒は2つの学びが必要だと思っています。明るい、温かい、清潔、誠実、素直、勤勉など、心の尊い働きである「徳性」と、知識や技能といった「学力」の2つです。

さらには、自らを高めるだけでなく、他者との関わりも重要だと考えます。ですから、人生において人間関係を円滑に行う能力、ヒューマンリレーションズの指導にも力を入れています。学びは学生時代のものではありません。生涯にわたり努力して、いろいろな力を培っていくものです。ヒューマンリレーションズももちろん、そのことも生徒たちに伝えていきたいです。

江南義塾盛岡高等学校
 ⑧ 岩手県盛岡市前九年 3-8-20
 ☎ 019-646-1866
 ☎ 019-646-1867
<http://www.kounan-h.jp>

Education bussines

Key Word

ヒューマンリレーションズ

直訳すれば人間関係。組織、特に企業内においては、人と人との間に働く心理的つながりを指す場合が多い。労務管理や産業社会学の研究テーマの一つにもなっている。また、この名を冠する講座や演習がある大学も、近年、増えている。



学校生活で生徒達は、教養が身につく仕事ができる「よい社会人」として涵養されていく。

コミュニケーション力。多くの企業が出す求人広告には、対人力とも置き換えられるであろうこの言葉が頻出する。この力が求められる理由には、仕事ばかりでなく、人生において、全てを良好にする力、だからなのかもしれない。

非営利法人を支えるため 思いを共有していきます

「大光監査法人」は、日本の文化、教育、福祉、平和などの分野を支える非営利法人と思いを共有し、その活動を運営面や財政面から支えている。



大光監査法人 理事長
亀岡 保夫 氏

創価大学卒業。内閣府「新たな公益法人等の会計処理に関する研究会」委員、内閣府公益認定等委員会「会計に関する研究会」参与、国土交通省「道路関係業務の執行のあり方改革本部」外部有識者、厚生労働省「社会福祉法人会計基準検討委員会」委員長、日本公認会計士協会常務理事などを歴任。

「日本の文化、教育、福祉、平和などの分野を支えている非営利法人の方々が本来の業務に専念し、より充実した事業活動ができるように、会計専門家としてサポートすることが私どもの使

命であり、かゆいところに手が届くようなきめ細やかなサービスを提供することが私どもの役割であると実感しています」

そう語るのは平成25年で開設14年目を迎える「大光監査法人」の亀岡理事長だ。非営利法人とは、新公益法人制度における公益社団法人・公益財団法人（以下、「新公益法人」）、一般社団法人・一般財団法人（以下、「一般非営利法人」）、旧民法第34条の規定に基づいて設立された社団法人・財団法人（以下、「特例民法法人」）、学校法人、社会福祉法人、NPO法人などの営利を目的としない法人のことをいう。現在、非営利法人は、文化、教育、福祉、平和など、私たちの生活に密着して欠くことのできない分野において、様々な社会貢献活動を担う存在として重要性を増している。

例えば、非営利法人には、資料館や美術館などで学術的資料や美術品を収集・保管・陳列している法人、学校や福祉・介護施設、保育園などを運営している法人、国際交流を行っている法人など様々ある。本来、文化、教育、福祉、平和などの分野を担うのは公的機関である国や地方自治体ではあるが、公的機関のサービスは、その性質からできるだけ多くの国民や住民に平等にサービスを提供しなければならぬため、必ずしも各々のニーズにあったサービスを提供できるとは限らない。また、株式会社などの営利法人は利益が見込まれるものを最優先するため、通常は利益が見込まれないニーズにはなかなか対応できない。そのため非営利法人は社会的に重要であるが採算性が見込まれない分野を担うことが多い。

法人の会計監査や会計・経営指導をはじめ、特例民法法人等の営利転換、そして、新公益法人制度の施行に伴い特例民法法人から新公益法人への移行認定申請、または、一般非営利法人への移行認可申請、社会福祉法人においては、今後一元化となる新たな会計基準への移行・導入等、非営利法人を取り巻くさまざまな諸問題の解決に向けたアドバイザー業務等を中心に行っている。

営利を目的としない非営利法人の方々に満足してもらえるサービスを提



「大光監査法人」では、毎日元気の良い「挨拶」からスタートする。

供するには、会計や経営などの専門的な知識を修得するだけで出来るものではない。亀岡理事長は言う。

「非営利法人の中には、私財を投じ、採算を度外視しても社会のために役立ついたいと、多大な資金や時間を事業に使っている方も多くいます。そうした活動を行う非営利法人の方々が質の高いサービスの提供を継続して行っているためには、運営面や財政面が安定していることが不可欠となりますが、その体制が十分に整っている非営利法人ばかりではありません。そうした環境の中でも非営利法人の方々は、自らを投げて活動を行い、大きな喜びと深い感動を地域・社会に生みだしています。そのような方々をサポートするのであれば、中途半端な気持ちで対応することはできません。私たちが提供するサービスについては、会計専門家として研鑽を重ねるのは当然ですが、その上で重要なことは、クライアント（顧客）の方と「思いを共有」することです。いくら専門性に秀でていても、『思いを共有』できなければ、私どものサー

ビスから喜びや感動などの新たな価値は生まれません。だからこそ私どもは、クライアントの方の声にできるだけ耳を傾け、誠実に真正面から向き合うことを心がけて、支えていきたいと思っています」

平成20年12月1日に「公益法人制度改革関連3法」が施行となり、これにより明治29年以來続いてきた旧民法第34条の規定に基づいて設立された社団法人・財団法人は特例民法法人となり、平成25年11月30日までの5年間の移行期間の内に新公益法人制度における新公益法人又は一般非営利法人に移行するか、もしくは、解散しなければならなくなりました。

「このように、非営利法人を取り巻く環境は大きく変化し続けています。新公益法人制度は、民間非営利部門の健全な発展を促すとともに、従来の公益法人制度の様々な問題に対応したものです。これまでの公益法人は法人の設立と公益性の判断が一体となっている主務官庁による許可制度でしたが、新公益法人制度のもとでは登記のみで一

トップ自ら動きクライアントと思いを共有する

クライアントに対してきめ細やかなサービスを実現するために、まず、トップとして自ら誰よりも率先して行動していく事。そして重要なことはクライアントと「思いを共有」すること。その上で、所員一人ひとりと向き合い、使命感、責任感を共有し、協力し合う組織風土を作り上げている。

んな存在を支えたいという亀岡理事長の理念はどこからきているのか。
「私は、公認会計士試験合格当初は大手監査法人に在籍し、大企業を中心とした営利法人の会計監査に従事していましたが、その中で次第に『私たちの生活を支えているのは営利法人ばかりではなく、むしろ文化、教育、福祉、平和など、私たちの生活に密着して欠くことのできない分野において、非営利法人の存在は大変に重要である』と感じるようになったのです。できることなら私も会計専門家が運営面や財



特別民法法人の新公益法人への移行認定申請や、一般非営利法人への移行認可申請にかかるアドバイザー業務も行っている。

面でもそれぞれの非営利法人の状況に適したサポートをすることで、非営利法人の方々には、安心して公益活動等に専念していただきたいと思うようになりました。その思いが非営利法人の会計監査をしている会計事務所への移籍につながり、より一層の社会的信頼を得るべく「天光監査法人」を平成11年4月に設立し、現在に至っております」
亀岡理事長を筆頭に「天光監査法人」の体制は人員構成でいうと、中堅メンバーから若手メンバーまでバランス良く揃っており、公認会計士等の有資格者21名を含む24名が在籍している。亀岡理事長は、事務所のメンバーにいつも次のような話をしているという。
「私は事務所のメンバーには、仕事を通して人間的に成長してほしいと思っています。私どもが目指す質の高いサービスとは、クライアントのニーズを適切に把握し、スピーディーに対応してこそ実現できますが、それにはまず相手の立場に立つて物事を考えることが大前提となります。私は様々な機会に、引き受けた仕事は忍耐強く努力

適用となり、行政や国民からみて社会福祉法人の経営の透明性とその収支・損益が明らかになり、より正確な経営の実態の把握が可能となった。平成24年4月から適用となり、3年間の移行期間を経て平成27年4月からは全ての社会福祉法人が適用しなければならぬ。『天光監査法人』では、これから本格化する会計基準一元化に向けて関与先を中心にスムーズな移行・導入の相談・指導を行う。
「非営利法人の方々からは、会計や経営などに加え法制度面においても深い知識を有する会計専門家を要望する声は強くなってきています。私どもは、このような環境下にあつて、非営利法人が質の高いサービスを提供し続けるには、運営面や財政面が安定していることが不可欠であると考え、事業の拡充と社会への貢献を行っていただけるよう積極的にサポートすることで、私どもの力を役立てていただきたいと思います」
公共のために私財をはたいても社会貢献をしている多くの非営利法人。そ



大光監査法人

〒東京都新宿区四谷 4-28-4 YKB エンサインビル 5F

☎03-3341-8838 ☎03-3341-8937

<http://www.taikoaudit.com/>

非営利法人と「思いを共有」しながら、『天光監査法人』は、共に未来に向け邁進する。

一般非営利法人である一般社団法人・一般財団法人を設立することが可能となり、その後、公益性が認定された場合に新公益法人である公益社団法人・公益財団法人となることができる制度に抜本的に変わったのです。これまで公益法人に対する会計監査は行政指導としての要請監査でしたが、新公益法人については、公益性を担保するために一定基準を満たす法人においては公認会計士や監査法人による会計監査が法定監査となりました。経済社会の発展に伴う住民意識の高まりは公益法人の透明性を加速させ、国民を納得させる適時な開示がこれまで以上に求められるようになったからです」

また、社会福祉法人においては会計基準が一元化されることになった。従来、社会福祉法人においては、実施する事業ごとに、例えば、介護事業、就労支援事業及び医療事業等はそれぞれ適用する会計処理基準が相違していた。しかし、平成23年7月の新たな会計基準の発出により、社会福祉法人が実施する全ての事業にこの会計基準が

適用となり、行政や国民からみて社会福祉法人の経営の透明性とその収支・損益が明らかになり、より正確な経営の実態の把握が可能となった。平成24年4月から適用となり、3年間の移行期間を経て平成27年4月からは全ての社会福祉法人が適用しなければならぬ。『天光監査法人』では、これから本格化する会計基準一元化に向けて関与先を中心にスムーズな移行・導入の相談・指導を行う。
「非営利法人の方々からは、会計や経営などに加え法制度面においても深い知識を有する会計専門家を要望する声は強くなってきています。私どもは、このような環境下にあつて、非営利法人が質の高いサービスを提供し続けるには、運営面や財政面が安定していることが不可欠であると考え、事業の拡充と社会への貢献を行っていただけるよう積極的にサポートすることで、私どもの力を役立てていただきたいと思います」
公共のために私財をはたいても社会貢献をしている多くの非営利法人。そ